

令和6年度課題別研修「【専門員・主任】専門性を生かした校務運営参画のために」
開催要項

- 1 目的 学校が抱える課題の解消や教育目標の実現に向けて、総務、財務等の専門性を生かして、よりよい方策を管理職や同僚に提示するなど、「チームとしての学校」を実現するために必要な資質能力の向上を図る。
- 2 主催 愛媛県教育委員会
- 3 期日 令和6年10月22日（火）
- 4 会場 愛媛県総合教育センター 5階 大講義室
〒791-1136 松山市上野町甲650番地
TEL 089-963-3111（代表：総務課） FAX 089-963-3146
- 5 受講対象者 小・中学校、県立学校の事務係長、専門員、主任、主事
※「研修のしおり」等に記載した対象者の範囲を拡大しています。
- 6 日程

| 9:50～ 10:00 | 10:00～12:00 | 13:00～13:50 | 14:00～15:50 | 15:50～ 16:00 |
|----------------------------|--|---|---|-----------------|
| 開講式 オリエンテーション (大講義室) | 講義 「児童生徒の学びの質を高めるための校務運営参画とは」 (大講義室) 総合教育センター 総務課長 出来 郁恵 企画開発室長 檜垣 賢一 指導主事 山下 太志 | 演習 「私が考える学校事務職員の立場と役割」 (大講義室) 総合教育センター 庶務係長 久保 浩典 指導主事 山下 太志 | 演習 「ケースメソッド研修」 (大講義室) 総合教育センター 指導主事 山下 太志 | 閉講式 (大講義室) |

受付は、9:30～9:45に大講義室前で行います。

7 講座内容

| 講座題目 | 内容 |
|--------------------------------|---|
| 講義 児童生徒の学びの質を高めるための校務運営参画とは | 業務改善や若手育成の視点など、学校事務職員の専門性を教育活動の改善や学校づくりに生かすために必要な考え方について学ぶ。 |
| 演習 私が考える学校事務職員の立場と役割 | グループ演習を通して、学校事務職員としての立場や役割について考えるとともに、学校における重要な存在であることを再認識し、目指すべき事務職員像を確立する。 |
| 演習 ケースメソッド研修 | 教育行政事務の専門性を有する学校事務職員として、その専門性を発揮して学校運営へ参画するための具体的手立てを考察するとともに、参画に対する意欲の向上を図る。 |

8 持参品 筆記用具

9 その他

- (1) 自家用車を利用する場合は、生涯学習センターの東側下の駐車場を利用してください。総合教育センター構内には、特別の場合を除いて駐車できません。
- (2) 研修にふさわしい服装で参加してください。ネクタイの着用については、自由とします。
- (3) 昼食は各自で用意してください。業者による弁当販売もあります。
- (4) 研修を受ける際に、個別に配慮（合理的配慮の提供）が必要な場合は、お申し出ください。
- (5) 天候の状況等により、やむを得ず中止・延期する場合があります。その際には、各学校に連絡するとともに、センターホームページに掲載します。